

かもう公民館 図書室だより

平成30年 3月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

3月 (March)

春分の前後3日ずつ、計7日間の仏教に由来する行事が「彼岸」です。彼岸とは「河の向こう岸」を意味する仏教用語で、生死を越えた悟りの境地を意味します。この時期には先祖の霊が帰ってくるとされ、各家庭では仏壇に牡丹餅(ぼたもち)などをお供えしてお迎えます。

(参考資料「12か月きまりごと歳時記」)



住所・電話番号の変更はありませんか？

旅立ちの季節がやって来ました。新生活を始めるため、住所や電話番号が変わる方もいらっしゃるのでは？氏名・住所・電話番号などに変更があった際は、あたらしい情報が記載された証明書（免許証・保険証など）をお持ちのうえ、図書館（室）窓口にてお知らせください。また、市外に転出される方は、未返却の本が無いかご確認をお願いします。



●3月カレンダー

休室日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開室日：火～日曜日
(月曜・祝日は休室)
開室時間：9:00～17:00
(12:00～13:00は休室)
貸出冊数：8冊(うち紙芝居2点)
貸出期間：15日間

新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

始良市立図書館ホームページ
<http://lib-airajp/>

「天翔ける」 葉室麟 著



旅をした現地、日本で暮らす外国人、各国大使館などを通して学んだ、全世界196カ国の料理を紹介。見たこともない料理の数々を、スーパーの材料で作れる一冊。



「全196カ国おうちで作れる世界のレシピ」
本山尚義 著

坂本龍馬、西郷隆盛も信頼を寄せ、唯一旧幕府と新政の両方で要職に就き時代を動かした幕末四賢侯の一人、松平春嶽の生涯を描く歴史長編。

「漫画 君たちはどう生きるか」 吉野源三郎 原作



知的好奇心旺盛な少年コペル君と、彼を見守る教養あるおじさん。ふたりの心温まるやりとりを通じて生きる意味を説いた、児童向け歴史的名著が初のマンガ化。

一般書

「60歳からはじめるSNS」 岡本ゆかり
「レンズが撮らえた幕末維新の日本」 高橋則英
「あんた、ご飯食うたん？」 中本忠子
「ぜんそくのことがよくわかる本」 松瀬厚人
「大切な人がきっと喜ぶもてなし&持ちよりレシピ」 小堀紀代美
「彼方の友へ」 伊吹有喜

児童書

「おいしそうなしろくま」 柴田ケイコ
「大久保利通」 加来耕三
「坊っちゃん」 夏目漱石
(10歳までに読みたい日本名作9)

今月の展示コーナー

【特集 新しいこと始めよう!】
1年の節目になるこの季節、何か新しいことを始めてみませんか？楽しい趣味を見つけられそうな本を特集します♪



ぐるぐる蒲生めぐり

蒲生の町割 (かもうのまちわり)

「蒲生郷土誌 付図Ⅱ 麓地図」

江戸時代の薩摩藩では、領内を113の区画に割って「麓(ふもと)」と呼ばれる武士集落をつくる独自の制度がありました。蒲生町は薩摩古流の兵法に基づいて築かれた、機能的で美しい麓としての町割が今でも残る県下でも数少ない地域です。二つの川を外堀のように利用して計画的な町割が行われた道(西馬場、辻馬場など)や、石垣や生垣としてイヌマキを用いた武家門を配した趣深い武家屋敷通りをゆっくり歩きながら、春を感じてみませんか。



参考資料
「町制施行80周年記念誌 蒲生」